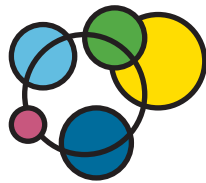


そわにえ
Soigner



第17号

「Soigner (ソワニエ)」とは、「世話をする・手当てする」という意味のフランス語です。

2009年6月15日発行

発行/東京訪問看護ステーション協議会(責任者 森山弘子)
〒162-0815 東京都新宿区筑土八幡町4-17
社団法人東京都看護協会内
TEL: 03-5229-1534・1520/FAX: 03-5229-1524

INDEX/	My hobby.....⑤
さんぼみち.....①	ステーション紹介...⑥
総会報告.....②	1日体験研修報告...⑦
新人管理者支援研修会④	編集後記他.....⑧



「横須賀市・ヴェルニ公園」 鮫島敦子さん撮影

私は男性看護師(保健師)として、地域看護学の教育に従事するようになって23年が経過した。これまでの地域看護の実習を少し振り返ってみたい。

私のいる学校では、訪問看護ステーションが設立される前から在宅での看護実習を行っていた。その当時は、学校が所在している保健所管内の一地域をフィールドに設定して、学生による訪問を受け入れてくれた在宅高齢者と障害児を中心に、学生2名と教員とで訪問看護の実習を組み立てていた。一回の訪問にかかる時間は2時間くらいで週に2回訪問し、3週間ごとに次の学生が同じ対象者を受け持つというようにして行っていた。同じ対象者に対する最も長い訪問継続期間は約7年で、とても多くの学びをさせて頂いた。一方で、訪問看護ステーションが無かった時代は、病院看護師になる学生がなぜ在宅看護の実習をしなくてはいけないのか?という質問を受けることも少なくなかったものである(当然、指定規則にも無かった)。

時が流れて、訪問看護ステーションが設立されると、実習はこれまでのフィールドから、20箇所弱の訪問看護ステーションで行なわせて頂くようになった。学生たちは在宅看護の実習を行なうのは当然と考えるよ



「看護教育における23年間の地域看護の実習から」
東京女子医科大学看護学部地域看護学
教授 伊藤景一



うになっていた。しかし、その頃から大学病院等における入院期間の短縮政策によって病院実習では慢性期ケアを経験しにくくなり、訪問看護ステーションでの実習で初めて慢性期ケアを実際に経験するような状況が生まれ

てきたのである。

そして、今年度の訪問看護ステーションでの実習を終えたある学生が、「このまま看護に進んでいいのか、やめようか迷っていたが、この実習を通して、やはり看護に進もうと考え直した。」と言った。学生によると、同行訪問してみて、訪問看護師さんのケアは対象者の生活を整えることに密着していた。もちろん家族も含めて。療養や介護と生活が調和するように生活を整えていくことは看護の原点であると。

学生たちは新入生のときにナイチンゲール看護論を教えられるが、F.ナイチンゲールは地域看護の祖であり、それから150年経った現在でも、そしてこれからも在宅看護は看護の原点であり続けるだろう。多忙な訪問看護師さんにはご迷惑をおかけすることも少なくないが、生活を整える在宅看護の大切さを看護学生たちにぜひ伝えていって欲しいと願っている。

総会報告

平成21年度

東京訪問看護ステーション協議会総会が開催されました

平成21年4月23日 14時～17時 東京都看護協会サークル室

平成21年度

事業計画

この東京訪問看護ステーション協議会も5年目を迎えました。昨年度は4ページにあるように新人管理者研修を行いました。新人管理者を支援することが訪問看護ステーションを安定させ推進する効果があり、今年度はさらにセカンドステップ研修も予算化されました。

また、チームケア推進事業の予算も計画されています。ますます我々の専門性が発揮され、より良い活動が出来るように、本当の現場を知っている私たちからの声を上げていきましょう。詳しくは総会資料をご参照ください。

笑顔あふれる

記念講演

総会終了後、「笑いは病気を予防し、患者の自己治癒力を高める」をテーマに、記念講演が開催されました。ご講演いただいたのは、東京医療保健大学教授、「笑医塾」塾長の高柳和江先生です。

先生が10年間にわたるクウェート勤務を経て得られた健康法は「1日5回笑って、1日5回感動する」こと。この効果は科学的にも証明されているようで、講演開始から終了まで先生は満面の笑みでお話くださり、クウェートの病院などの写真を見せてくださいました。先生は小柄な方ですが、そこから発する笑顔には強いパワーを感じ

ました。

高柳先生は笑いや癒しの力で患者さんは免疫力が高まり、体力を回復させることをクウェートでの医療現場で実感されたそうです。私たち訪問看護師は患者さんを訪問したとき、患者さんが私たちの笑顔で元気を取り戻すきっかけをつかまれることもあれば、訪問看護師もまた、患者さんの笑顔で励まされ、元気をもらっています。笑いは医療や薬以外に私たち看護師がすぐにでも実践できる看護です。毎日忙しく働く中で忘れがちなことですが、今日から1日5回小さな身の回りの幸せを見つけ笑いましょう！（すみだ訪問看護ステーション 但見雅代）

講演風景

高柳和江先生



AJINOMOTO®

小容量、高濃度なので、短時間に、簡便に、衛生的に栄養を摂取することが可能です。

- 小容量・高濃度で栄養バランスに優れたコンデンス型流動食です。
- 短時間に、簡便に、衛生的に栄養を摂取することが可能です。
- 1パック300kcal(150g)と、1パック400kcal(200g)の2種類の容器です。
- 手の力で容易に押し出せるアルミパウチ容器(アダプター付き)を採用しています。
- 日本人の食事摂取基準(2005年版)に準拠した組成です。



【イージークイック】

短時間

簡便

衛生的

食品

メディエフ® プッシュケア®



販売提携
味の素ファルマ株式会社
〒104-0042 東京都中央区入船二丁目1番1号

販売者
味の素株式会社
〒104-8315 東京都中央区京橋一丁目15番1号

(お問い合わせ先) 味の素株式会社

☎ 0120-917-719

2008年8月作成
MPC・JB54・0808・CH

平成21年度 東京訪問看護ステーション協議会 役員名簿

〈 〉 内はブロック番号

役 職	氏 名	職 名	ブロック
顧問	鈴木 聰男	社団法人東京都医師会会長	
顧問	川越 博美	聖路加看護大学／※ 訪問看護パリアン	
会長	森山 弘子	社団法人東京都看護協会（会長）	
副会長	清水美津子	社団法人東京都医師会（副会長）	
副会長	吉村 知子	社団法人東京都看護協会（専務理事）	
副会長	阿部 智子	訪問看護ステーションけせら（管理者）	
理事	高瀬 茂	社団法人東京都医師会（理事）	
理事	宮崎和加子	医療法人社団健和会（訪問看護ステーション統括）	
理事	佐々木静枝	世田谷区社会福祉事業団（訪問看護統括）	
理事	天木 弘子	上野訪問看護ステーション（管理者）	中央B〈1〉
理事	宮近 郁子	田園調布医師会立訪問看護ステーション（所長）	城南B〈2〉
理事	広川 直美	ナースステーション東京目黒支店（管理者）	城西南B〈3〉
理事	徳江 幸代	中野区医師会立なかの訪問看護ステーション（管理者）	城西B〈4〉
理事	平野 綾子	セントケア訪問看護ステーション豊島（スーパーバイザー・課長代理）	城北B〈5〉
理事	木戸 恵子	訪問看護ステーション“は〜と”（管理者）	城東北B〈6〉
理事	但見 雅代	すみだ訪問看護ステーション（管理者）	城東B〈7〉
理事	北浦利恵子	訪問看護ステーションファミリー（管理者）	西多摩B〈8〉
理事	城所シズ子	八王子市医師会立元八王子訪問看護ステーション（管理者）	南多摩B〈9〉
理事	家崎 芳江	野村訪問看護ステーション（所長）	北多摩南B〈10〉
理事	安村 伸子	福生（ふくい）会訪問看護ステーション（管理者）	北多摩西B〈11〉
監事	山田 京子	浅草医師会立訪問看護ステーション（所長）	
監事	笠原ケサエ	元東京都看護協会 千駄木訪問看護ステーション（所長）	

各委員会名簿

☆は委員長、〈 〉 内はブロック番号

会名	氏 名	施 設 名	ブロック	会名	氏 名	施 設 名	ブロック	
総務会	川越 博美	聖路加看護大学／※訪問看護パリアン	顧問	広報	奥村 幸代	東電さわやかケア荻窪・訪問看護	城西	
	森山 弘子	東京都看護協会	会長		原島由里子	たけうち訪問看護ST	城西	
	阿部 智子	STけせら	副会長		鶴澤喜恵子	STコスモス	中央	
	吉村 知子	東京都看護協会	副会長		徳江 幸代☆	中野医師会立なかのST	城西B理事〈4〉	
	高瀬 茂	東京都医師会	理事		宮近 郁子	田園調布医師会立訪問看護ST	城南B理事〈2〉	
	佐々木静枝	世田谷区社会福祉事業団	理事		安村 伸子	福生会訪問看護ST	北多摩西B理事〈11〉	
	宮崎和加子	健和会 看護介護政策研究所	理事		荻原美智恵	自由が丘ST	城西南	
	広川 直美☆	ナースST東京 目黒	訪問看護推進委員長		加藤 公恵	STひばり	南多摩	
	天木 弘子☆	上野訪問看護ST	広報委員長		宮路由美子	千駄木ST	中央	
	徳江 幸代☆	中野医師会立なかのST	研修委員長		城所シズ子☆	元八王子ST	南多摩B理事〈9〉	
訪問看護推進	城所シズ子☆	元八王子ST	ブロック支援委員長	ブロック支援	松永 直子	神田ST	中央	
	広川 直美☆	ナースST東京 目黒	城西南B理事〈3〉		寺井利恵子	仁済訪問看護ST 品川	城南	
	平野 綾子	セントケアST豊島	城北B理事〈5〉		青田 礼子	訪問看護ST北沢	城南西	
	平野 智子	訪問看護STコスモス	中央		木戸 恵子	STは〜と	城東北B理事〈6〉	
	伊藤 文子	調布市医師会訪問看護ST	北多摩南		北浦利恵子	STファミリー	西多摩B理事〈8〉	
	吉田 廣子	板橋ロイヤルST	城北		田中 恭子	武蔵野赤十字訪問看護ST	北多摩南	
	吉富 洋子	くくむ岩本町ST	中央		輿那城節子	武蔵村山市訪問看護ST	北多摩西	
	松井 知子	STさぎそう	城西南		ホームページ	佐々木静枝☆	世田谷区社会福祉事業団	理事
	天木 弘子☆	上野ST	中央B理事〈1〉			椎名美恵子	STみけ	城東
	但見 雅代	すみだ訪問看護ST	城東B理事〈7〉			廣岡 幹子	東京都看護協会	事業部長
広報	家崎 芳恵	野村訪問看護ST	北多摩南B理事〈10〉	石川 智子	東京都看護協会	役員付		
	廣瀬 祐子	墨田中央ST	城東					

次世代を担うリーダーへ

訪問看護ステーション新人管理者支援研修会を終えて

平成20年度、東京訪問看護ステーション協議会で、東京都福祉保健局高齢社会対策部の委託を受け、これからの訪問看護ステーションを担う次世代の方々に「リーダーとして運営上の課題を認識し、解決にむけて行動を起こす基礎力を得ることができる」ことを目的に企画しました。研修内容は『看護管理概論』『コミュニケーション論』『地域・コミュニティ論』の講義を一流の講師から受け、その後グループワークでそれぞれの理解を深める手法で研修を行いました。研修の初日と最終日にリッチピクチャーを取り入れ、参加者が絵を描くことで、管理者としての自らを見つめる・今後のビジョンを持つ作業を取り入れました。

第1回を平成20年11月8・22・29日（土）、第2回を平成21年1月17・24・31日（土）に実施しました。第1回、受講決定数42名：参加者40名（修了証書発行37名）、第2回、受講決定数50名：参加者38名（修了証書発行28名）でした。（第2回目は受講決定数に比して参加者数が少なく大変残念でした。申し込みから研修までの期間があったことや、無料の研修であったことなど今後に向けて検討が必要だと痛感しました）

研修を受けた方のアンケートからは、

「講義だけではなく、グループワークが多かったので、他の人の考えや感じ方を知ることが出来てプラスになりました。次のステップへの研修もぜひ行っていただきたいです。」

「今回の研修で少し管理について頑張れるような気がします。メンバーの意見をきけて、自分自身の活性化が出来た気がします。」

など、研修を受けたことで元気になってくれた管理者の方、この研修に参加した際には非常勤勤務で働いていたスタッフの方が、この研修を契機に常勤で働いてみたいと申し出てくださったとの話もありました。



管理者としての自分の課題やコミュニケーションのあり方についてグループワークを行いました。

研修プログラム作成から
ファシリテーターとして研修に参加して

現場では一スタッフの立場で仕事をしており、今回研修のプログラム作成の段階から参加させていただきました。正直、最初の会議の時は一体何をするのか良くわからないまま召集されるままに参加しました。会議の際にこれが管理者の研修プログラムを作るために集まった会議であることをやっと理解し、果たして自分がどこまでお役に立つのだろうかと思いました。その後、会議の席で練り広げられる著名な教育者や訪問看護の先駆者、往年の管理者の方々の「管理についての見解」「ステーションの現状」「今、求められているものは何か」などといった議論に刺激されつつ、研修を受ける立場でどのような研修が身につくのか考え意見を述べ、毎回の会議が既に学びの場であったと思います。

また、研修会に際しては企画メンバーとして研修会の準備や、司会進行・講師との打ち合わせ、ファシリテーターとしてグループワークへの参加、全ての場面で自分自身が多くの学びを得る機会になりました。研修会を通して出会った多くの方々、グループワークでのメンバーの皆さんとの交流、大変でしたが充実した時間だったと思います。

これからも、研修で出会った方々のネットワークが、さらにそれぞれの場面や地域で発展していくことを願っています。

（浅草医師会立訪問看護ステーション 諏訪部高江）

研修支援委員

阿部 郷子	東電パートナーズ株式会社 事業運営グループ統括長
川越 博美	聖路加看護大学臨床教授 訪問看護ステーションバリアン
佐々木静枝	世田谷社会福事業団 訪問サービス課課長
諏訪部高江	浅草医師会立訪問看護ステーション 訪問看護師
平原 優美	あすか山訪問看護ステーション 所長・訪問看護認定看護師
宮崎和加子	看護介護政策研究所 所長
宮田 乃有	府中医王訪問看護ステーション 地域看護専門看護師
村嶋 幸代	東京大学大学院 医学系研究科教授
横田喜久恵	元新宿訪問看護ステーション 所長
渡邊麻衣子	東京大学大学院 大学院生
渡邊美也子	大島訪問看護ステーション 副主任
阿部 智子	訪問看護ステーションけせら 所長



グループ毎に描いた、私たちの訪問看護のイメージ画「リッチビクチャー」。
ひまわりに例えたり、気球に例えたり、足湯や肉まん、ドラえもんなど、
ユニークな発表に会場は盛り上がりがあります。

My hobby

ダイエットにお勧めです (^-^)

太極拳の ス・ス・メ



はじめまして。千駄木訪問看護ステーションの中川です。長年の病院勤務を経て昨年より訪問看護師となり、訪問看護の奥深さと楽しさを実感しているこの頃です。よろしくお願いたします。

さて、私の趣味はというと、以前から様々なスポーツ等を楽しんできましたが、現在も続けているのは太極拳・乗馬・スキューバダイビングです。今回は太極拳について少しご紹介しましょう。

太極拳は今から約350年前に中国で武術として誕生したとされています。その後体系化されいくつかの流派がありますが、私が行っているのは楊家老架式太極拳（108式）と言われて、現在広く行われている太極拳の源流となるものです。日本楊太極武芸協会東京支部に所属し毎週練習しています。太極拳を始めたきっかけは、以前ダイエットをしようとしていた時にある人から私の体質について鋭い指摘があり、「まずはダイエットの前段階として代謝や循環を良くするために太極拳をやってみようか」と思い立ったのです。このような単純な動機で始めたわけですが、今ではすっかりはまってしまい太極拳の面白さと健康上の効果を実感しています。

太極拳は武術をベースとしてゆっくりと一定のリズムで動く有酸素運動なので、正しく行えば関節にも負担がかからず誰でも無理なく運動することができます。そして、その効果は身体の柔軟性を高め心肺機能を強化します。練習はきつい時もありますが、練習後の爽快感はとても心地よいもので、ビールや食事がさらに美味しくなっていました。しかし、沢山食べても太り難くなったので、ダイエットはもうこれでよしとしました。

写真は台湾での国際大会の時の様子です。大会は2年毎に開催され、多くの地元台湾チームの他、強敵フランスやブルガリア等のヨーロッパのチームも参加しています。前回の大会では団体戦で優勝することができたので、とても嬉しかったです。今年も大会があるので、連覇を目標とがんばろうと思っています。





ステーション紹介

亀有訪問看護ステーション

足立区にあります亀有訪問看護ステーションです。「亀有」は葛飾区ではないの？と思われるかもしれませんが以前は葛飾区に事業所があったためです。現在地は足立区にありますが葛飾区との境目に近く、常磐線・亀有駅からは徒歩5分、昔ながらの下町風情が残る場所に私たちの事業所があります。葛飾区は映画「男はつらいよ」でおなじみの寅さんや、「こちら葛飾区亀有公園前派出所」の両さんで有名な場所で、足立区は「3年B組金八先生」になった場所でもあります。数々の作品のイメージ通り、住んでいる方々も人情味にあふれる皆さんです。長年この地にお住まいの方も多いのですが、最近は大型ショッピングセンターや大規模な集合住宅などもできたことで若い方達の移住も増え、地域全体が活気づいてきています。✔



亀有駅前の両さん像

資源はまだ十分とは言えず、ご家族による治療協力が得られない場合も多々あり、治療継続が困難な状況にあります。認知症についての理解も以前より進んできたものの、まだまだサポートが不足しています。



安全運転を心がけています



金八先生のシーンによく登場した荒川の河川敷



自然が美しい足立区



笑顔の多い職場です

当訪問看護ステーションは平成8年に、全国でも珍しい精神科専門の訪問看護ステーションとしてスタートしました。現在は所長を含め保健師が4名、作業療法士が2名の計6名で運営しています。所長をはじめ皆若く体力があり、職場に活気があることが自慢です。各々が個性的で笑いの絶えない職場でもあります。

訪問範囲は足立区（一部範囲外）と葛飾区全域です。下町ということもあり、奥まった細い路地を入った先にあるお宅も多く、訪問中に迷ってしまうことがないよう地図が手放せません。精神科専門の訪問看護ステーションなので、主な対象は統合失調症やうつ病などの精神疾患や認知症の方です。服薬管理や生活指導、家族への支援、社会復帰を目指した援助を中心に行っています。

現在、精神科入院患者の早期退院が積極的となり、東京都でも退院促進事業が進んでいます。精神科の患者様は服薬や生活リズムが不規則となり、再発を繰り返してしまうケースが少なくありません。退院にあたっては病状の安定だけでなく、安定した状態を維持する環境作りが重要となります。残念ながら、在宅の患者様が利用できる社会✔

このような実情のなか、私たちは医師よりも身近で、ご家族よりも客観的な立場で患者様と接しながら治療のサポートをするとともに生き活きとした生活を送ることができるようにと奮闘しています。精神科専門という事で、ほかとは違った独特の悩みや問題に出くわすこともあります。訪問を拒否されてしまう、居留守を使われる…など。幸い当ステーションは職員同士が遠慮なく相談し意見を言い合える環境に恵まれ、一人で悩みを抱え込んでしまうようなことはありません。会議の場に限らず日頃から問題を共有する雰囲気、チームワークの良さにつながっている気がします。これからも笑顔を大切に、患者様の側に寄り添うような看護を目指して頑張りたいと思います。

今回で協力いただいたステーション

医療法人社団 成仁
亀有訪問看護ステーション

所長 小野寺 和美

〒120-0002 東京都足立区中川4-2-14 ヨシタケビル2F
TEL 03-3605-4921 FAX 03-3605-9092
E-mail: support@seijin.org
http://www.seijiniin.or.jp/data0311/s01_info05.html

研修委員会より訪問看護ステーション1日体験研修報告

① はじめに

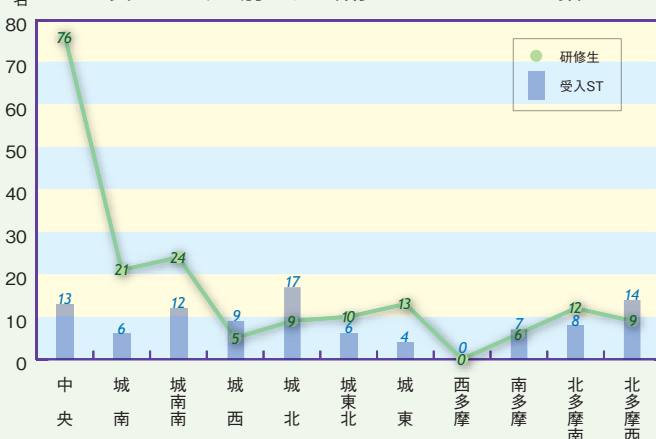
「訪問看護ステーション1日体験研修」も本年度で4回目となり、1月19日から23日まで皆様のステーション（以下ST）にお邪魔し、大きな事故等も無く研修を終了することができました。これも一重に皆様方のご協力、ご指導の賜物と感謝いたしております。誠にありがとうございました。

これまでに参加した研修生の数は延べ567名となり、在宅の現場も少しずつ理解を深めていただいているのではないかと感じています。

② 応募状況と組み合わせ作業について

今年度は研修費の改定を行いました。研修申込が185名（48施設昨年比率136%増）。最終参加者は145名。受入STは97、最終91でした。また、例年のこととはいえ、同じ医療圏内の組み合わせを優先しておりますが、中央ブロック（表1参照）は受入ST10か所に対して参加申込者数は76名（全体の40%）にも達し、遠方のブロックへの参加もしくは、残念ながらお断りをするしかないという状況も発生いたしました。一方、多摩地区等では逆の現象が起き、皆様には受け入れに手を挙げてくださったにも関わらず、研修生をお願いできませんでした。ここで改めてお詫び申し上げます。

表1 ブロック別にみた研修生とステーションの数



③ 研修について

当日までに体調不良などで、12名のキャンセルが発生しましたが、事故等は発生せずに済みまし。また、寝坊

や場所の確認ミス、服装確認ミスなどにより、STの皆様には多大なるご迷惑をおかけしながらも、ご厚意の研修が終了いたしました。今後は研修生に分かりやすい案内ができるように工夫をしていく所存です。

④ 研修生アンケート結果

「今後の業務に役立つと思うか？」という質問に対しては、87名（回収率60%）全員が「役立つと思う」と回答し、「在宅療養所場面を見学し改めて気付いたことがあったか？」という問いには、86名が「あった」と回答しました。

また、「在宅での患者様と家族の様子を見て、病院で想像するだけでは得られない姿や情報を実感できた」、「病棟で行いたくても行えない看護がある」など、たった1日の研修でも「在宅療養の現場」、「訪問看護の魅力や役割」を十分に感じていただくことができ、大きな成果を挙げられたと思っています。

⑤ ステーションアンケート結果

66か所（回収率72.5%）から回答をいただきました。「研修受け入れ動機」には「訪問看護のアピール」が81%と最も多く、「研修後もっとも期待する変化」では「在宅療養のイメージ」が90%と回答されました。研修生の結果を見ても期待された効果は十分に得られたと考えます。

研修継続への問いにも66か所全てが「継続したほうがいい」とお答えいただきました。皆様の声を力とし、来年度も継続して計画をしていきたいと思っておりますので、今後ともより一層のご協力をお願いいたします。

⑥ 研修生からのコメント紹介

アンケートに寄せられたコメントの一部を紹介します。

- * 在宅でのその人の生活を見通して病棟で関われることをもっと増やせると思った。
- * 在宅の限界と可能性を考えて関われると思いました。
- * 退院調整の中で看看連携の重要性を感じた。
- * より深く訪問看護が知りたいので、3～5日の研修がしたい。
- * 地域に早期に繋げることで、退院の希望、負担軽減ができることを知った（要約）。

（ナースステーション東京目黒支店 広川直美）

お知らせ

今年度の当協議会のスローガンが決まりました。ずばり

縦横無尽 看護のちから
いつでも どこでも 誰にでも!!

さあ、今年度も力を合わせて、共に歩いていきましょう。
総会でも決定しましたが、季刊であった「そわにえ」は年2回の発行になり、春夏号・秋冬号となりました。今後ホームページが開設される予定で、ネットによる早い情報提供と、じっくり読ませる「そわにえ」の両方を会員様にお届けします。次回の「そわにえ」は12月半ばの発行予定です。お楽しみに！

会員募集

東京訪問看護ステーション協議会は、都内で活動している訪問看護ステーションの訪問看護師たちを支援してまいります。ご入会を心よりお待ちしております。

6月1日現在の会員数
継続会員 281st 新規会員 6st 合計287st

【連絡先】 〒162-0815 東京都新宿区筑土八幡町4-17
東京都看護協会内 TEL 03-5229-1534

投稿、広告につきましては、墨田中央訪問看護ステーション・廣瀬 (sumityuhoumonkango@h7.dion.ne.jp)までお問い合わせ下さい。

編集後記

広報委員に4名の新しい仲間が増えました。よろしくお祈りします。

実は……私「そわにえ」の隠れファンなんです。まず、カラー印刷なのがいい。表紙の写真がいい。そして、いろいろな訪問看護ステーションの紹介は、仲間が増えた感じで、元気が湧いてくる。……そんな野村訪問看護ステーションの家崎です。よろしくお祈りいたします。

(野村訪問看護ステーション 家崎芳恵)

東電さわやかケア荻窪・訪問看護の奥村と申します。訪問看護師としてはまだ2年あまりですが楽しくお仕事しています。みなさんと訪問看護の楽しさを共有できればよいなあと思っております。どうぞよろしくお祈りいたします。

(東電さわやかケア荻窪・訪問看護 奥村幸代)

杉並区にあります、医療法人明笙会たけうち訪問看護ステーションの看護師原島由里子と申します。訪問看護の経験は全くないままに仕事を始め十年、今までの看護師生活と違った訪問看護の楽しさを知ることができました。今回、広報委員として他の方にも、その楽しさを知っていただけるように頑張ってみようと思います。

(たけうち訪問看護ステーション 原島由里子)

新しく協議会理事と広報委員をさせて頂くことになりました。まだまだ看護師としての経験も浅い私ですが、このような大役をさせて頂きドキドキですが、諸先輩の元で勉強させて頂きながら、精一杯務めさせていただきます。

(すみだ訪問看護ステーション 但見雅代)

Q&A

新型インフルエンザ対策マニュアル

監修: 賀来満夫
編著: 高橋 央 / 稲垣智一 / 濱田篤郎

緊急出版!! パンデミックに備えて今何をすべきか



ISBN 978-4-521-73122-3

ブタ由来新型インフルエンザを含む最新情報をもとにした対策マニュアル。パンデミック対策に関わるすべての人に向けてQ&Aで解説。

B5 / 200頁 / 定価3,990円 (本体3,800円)

精神科

退院支援ビギナーズノート

編集: 末安民生

退院支援のHow toがわかる問題解決の糸口がみえる!!



ISBN 978-4-521-73116-2

退院支援の一連の流れを説明し実践中に生じやすい問題の解決策を提示している。また16の実践事例も掲載している。

B5変 / 160頁 / 定価2,625円 (本体2,500円)

ナースのための

ポケット略語辞典 第3版

監修: 森岡恭彦
編集: 日赤医療センター

略語辞典のロングセラー改訂第3版刊行!!

Now Printing

看護師にとって使用頻度、重要度の高い略語を新たに加え、約2,600の厳選した略語を収載。

新書 / 200頁 / 定価1,680円 (本体1,600円)

中山書店 〒113-8666 東京都文京区白山1-25-14 フリーダイヤルTel. 0120-377-883 フリーダイヤルFax. 0120-381-306 <http://www.nakayamashoten.co.jp/>

健康睡眠
メディカルショップ
六本木店

見られる。試せる。相談できる。

最新情報の紹介から公的利用の相談まで、
看護師・専門のアドバイザーが丁寧に対応、
最先端の健康サロンとしてお気軽にご来店ください。

〒106-0032 東京都港区六本木 4-1-16
六本木ハイツ 1F
TEL.03-5575-2180



営業時間 AM11:00 ~ PM7:00
定休日 毎週水曜日・年末年始

フランスベッド メディカルサービス
<http://www.homecare.ne.jp/>